

月刊



平成29年1月1日発行 通巻252号  
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可  
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会  
 〒520-0801  
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F  
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp)

湖国が滋る・水と緑の街づくり

## CONTENTS

- ・新年のあいさつ ..... 2
- ・青年委員会 あーき塾 ..... 3  
『空き家が街をおもしろくする』  
～地域が育てた建築家～のご案内
- ・女性委員会 ..... 4  
平成28年度 女性委員会主催  
全員会議のご案内
- ・ヘリテージマネージャー支援委員会  
「私が見つけた歴史的建造物の保存  
活用計画発表会」開催のご案内
- ・青年委員会  
『研修旅行 in 福島・宮城』のご案内
- ・情報広報委員会 ..... 5  
2017年度フォトコンテスト作品募集
- ・まちづくり委員会  
第8回「未来の家」「未来のまち」子  
ども立体作品展開催のお知らせ
- ・青年委員会  
対外交渉事業『おかしないえづくりin  
草津』のご案内
- ・女性委員会 Doシリーズ No.72 ..... 6  
新しい木質構造用材料「CLT」を学ぶ  
事業報告
- ・女性委員会 Doシリーズ No.73 ..... 7  
「地元産材を使った大型木造建築物  
現場見学会とセミナー」事業報告
- ・地区だより  
湖北地区  
高島地区
- ・滋賀職能大 ..... 8  
(ポリテクカレッジ)からのお知らせ
- ・1月の暦
- ・滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて  
第7回



## 増本藤兵衛酒造場 木造蔵

増本藤兵衛酒造場は、東近江市の旧能登川町神郷にある、1868年(明治元年)創業の酒蔵である。神郷の由来と言われる乎加(おか)神社の北に位置している。酒蔵は販売にも適した市街地や街道沿いに立地していることが多いが、集落の北端に位置し豊かな田園風景が広がる景色は珍しい。ここでは実際に酒米が栽培されており、確かなテロワールが感じられる。敷地内には、昭和末期の最盛期まで増築を繰り返してきたという建物が幾つもある。現在は県内でも有数の極少量生産手造り蔵へと転換しているが、大手メーカーの下請け時代もあり、蔵内はととても広々としている。

写真は敷地北から見た3棟の木造蔵である。建築年は不明であるが、全てが創業当時からあると想定され、右の蔵は蔵元個人の収納蔵、左2蔵は酒造用であったが、内部にあった麴室や酒母室、タンクも増築した蔵へ移動することで物置へと役割を変えている。このように雁行形に配置されていることは大変珍しいが、それぞれに冬場に北側から冷気を取り込むことにより寒造りを行うための工夫だと考えられる。蔵の構造は、柱や棟木などは細い方が小屋梁は太く力強い。

増本藤兵衛酒造場の醸す薄桜のコンセプトは「食中に飲み飽きしない酒」。地下70メートルからくみ上げる鈴鹿山系伏流水の井戸水は酒造りに適した中軟水で、旨さ、奇麗さ、豊富さも折り紙付き。乎加神社の美しい桜を見て初代藤兵衛氏が淡い桜色のように美しいお酒をと思い「薄桜」と名付けたと伝わる銘酒。丁寧に醸された手造りの味を是非ご堪能頂きたい。  
(前谷吉伸)

# 謹賀新年



公益社団法人 滋賀県建築士会 会長

山本 勝義

「人は誰でも嘘をつく」

ユダヤ人は、格言で「人は誰でも嘘をつく」という。これは、少ない語数ながらも、見事に人間の本性を突いている。人は例外なく嘘をつくと明確に断定しているところが、いかにもユダヤ人らしい。彼らは、嘘をつくのは何も異常なことでもなければ、悪いことでもない、人間なら誰でもする極めて人間的な行為であるという。誰しも、嘘をつきたくないし、人からも嘘をつかれたいと願う。しかし、嘘が大手を振ってまかり通っているのが世の現状なのである。

しかし、興味深いことに、嘘つきの方が、正直な人間よりも人気があるそうだ。というのは、アメリカの著名なある社会心理学者によれば、嘘をつくのが世の中でまかり通っているのは、一般的に人は都合の悪い、あるいは気障りな出来事を聞きたくないからだと言う。そのため、事実を事実として包み隠さずに率直に言う正直な人よりも、オブラートに包むように嘘をつく人の方がかえって好まれる。嘘をつくことは決していいことではないが、これが社会の仕組みをスムーズに動かしているということだ。

その現実をユダヤ人は鮮やかに看破している。嘘をついたことがないと誰もが断言できないほど、みんなが嘘をつく。したがって、嘘をつかれても驚いたり、怒ったり、相手を非難したりしても無駄なのである。つまり、嘘をつくのは、わが国の諺に「嘘も方便」とあるように、事をうまく運ぶためには、時と場合によって嘘をつかなければならないことがあるためだ。人生を生き抜く一つの手段として、嘘が必要なことをよく示している。それがまた、目的のために手段が正当化される言い訳にもなるのである。

また、「人と屏風は直には立たず」の諺もある。屏風は曲げなければ立たないように、人は正しいばかりでは世間を渡っていけないことを意味する。つまり、ほどほどの不正直さや嘘も時と場合によっては必要だとしている。その典型は政治家やビジネスマン、それに弁護士だろう。彼らは仕事上、どうしても嘘をつかなければならないことがある。その最たるものは政治家ではないだろうか……？

嘘は、多種多様である。たとえば、年齢や体重のさば読みから、居留守を使ったり、育ちを偽る等、たわいのないもの、あるいは、ゴマすりや物事を誇張するホラ、さらに、相手を陥れるための悪質なペテン、それに商品を大げさに宣伝する誇大広告などや、相手を作為的に陥れる詐欺行為などに至るまで様々だ。このように嘘がはびこる現実をめげずに、その真意や本音を見抜くだけの力を、普段からつけるようにしなければならぬと思う。その方法として、ユダヤ人は格言で「半

分が真実であっても、全部が嘘となる」と、相手の発言をまじり疑ってかかれという。

そこで、相手の発言に対して、自分の経験に照らし合わせ、よく考えて、その真偽のほどを判断する。嘘かどうかを瞬時にして見分ける習慣をつけないといけない。その一方で、このような現実の中で、自分が嘘を一切つかず世の中を渡っていくのは不可能かもしれない。しかし、やむなくつくにしても、自分の評判や信用を失墜させない範囲内であることを、絶えずわきまえる必要があろう。嘘をついても、それに限度があることを、ユダヤ人は警句で「嘘つきが受ける罰は、本当のことを話しても、信用してもらえないことだ」と厳しく論じている。

昨年のリオデジャネイロ、オリ・パラリンピックは、日本選手が大活躍しました。しかし、その影で、ドーピング問題が大会前から大きな話題に取り上げられる大会でもありました。

本年1月より、トランプ氏が新しい米国の大統領に就任します。クリントン女史との壮絶なバトルは、少しうんざりしておりましたが、これも実は、プロのテクニックが……？

小池百合子新東京都知事が誕生し、豊洲移転問題や、オリンピック開催に向けての種々の課題をならべて注目を集めておりましたが、さてさて、その結果は……。標的を作って叩く手法は、多くの人を傷ずつけ、最終は、結局、自分が人から信頼されなくなるのでは……。多くの人たちは、政治劇を観たいのではなく、きちっとした結果を求めているのであつて……？

昨年は「嘘」「まやかし」「方便」の使い分けを勉強できる一年間でありました。

新年を迎え、皆様には穏やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

滋賀県建築士会の活動も公益性を求めてさまざまな事業に取り組んでおります。「空き家問題」「ヘリテージマネージャー育成」「監理技術者講習」等ひろく県民の皆様へ期待され、喜んで頂いておりますが、会員の皆様にもうまく還元できているのか、苦慮致しております。

会員減少が深刻な問題になりつつあります。各地区委員会の役員の皆様には大変ご苦勞をおかけしていることと存じます。会員皆様のご協力とご支援も重ねてお願いし、本年も幸多い一年となります様、ご祈念申し上げます。



「知っているようで知らないこと」や「これから知っておきたいこと」に主眼を置き開催している、青年委員会のあーき塾ですが、今回は坂東幸輔建築設計事務所主宰 また 京都市立芸術大学講師でもある、坂東 幸輔氏をお招きし、徳島県神山町における空き家を有効活用した先駆的なまちづくりや、同牟岐町での離島の地域再生等、地方創生の最先端の取り組みをお話し頂きます。大きな社会問題となりつつある「空き家」について、私達、建築士が取り組むべきたくさんの方のヒントがそこにあると思いますので、是非お誘いあわせの上、ご参加をお願いします。



開催日時：平成29年 2月4日(土) 13時30分(受付13時00分)～17時00分

開催場所：ビバシティ彦根 2階ビバシティホール

参加費：会員・学生 500円

一般・本会賛助会員 1,000円

定員：100名(定員になり次第締め切ります)

申込締切：平成29年1月28日(土)



坂東 幸輔 氏  
建築家

講師プロフィール

坂東幸輔建築設計事務所 主宰  
京都市立芸術大学環境デザイン専攻講師(専任)  
坂東幸輔建築設計事務所主宰/BUS主宰  
2002年 東京芸術大学美術部建築科卒業2002-04年スキーマ建築計画  
2008年 ハーバード大学大学院デザインスクール修了  
2009年 ティーハウス建築設計事務所  
2010-13年 東京芸術大学美術学部建築科教育研究助手  
2013年 aat+ヨコミンマコト建築設計事務所  
2010年 DAASデジタル卒業設計大賞2009難波賞  
2014年 JCDデザインアワード2014銀賞  
2015年 第一回四国建築賞優秀賞(一般建築部門)  
2016年 第15回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展審査員特別表彰



滋賀県彦根市竹ヶ鼻町43-1  
JR南彦根駅より徒歩3分(駐車場有)

あーき塾講演会『空き家が街をおもしろくする』～地域が育てた建築家～ 参加申込用紙

氏名	フリガナ	勤務先名称	フリガナ
連絡先	メールアドレス		
	FAX番号		
CPD番号		地区名	

※申し込み頂いた個人情報に関しましては、今回のセミナーでのみ使用させていただきます。

お申し込みはFAXにて… 公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは… TEL.077-522-1615)

協力：滋賀県建築士会彦根地域会

## 女性委員会

# 平成28年度 女性委員会主催 全員会議のご案内

女性委員会では、より多くの会員皆様のご意見を頂戴し、今後の事業活性化に努めていきたいと考えております。あわせて、会員相互の親睦を深め、外部発信への原動力、会員増強へ結びつく委員会を目指します。会議終了後意見交換会予定しています。全員会議と合わせて、多数のご参加をお待ちしております。

- 開催日時 **平成29年1月21日(土) 16時00分～17時30分**
- 開催場所 **彦根市勤労福祉会館** (JR彦根駅より徒歩5分) 彦根市大東町4-28 TEL:0749-23-4141
- 協議事項 青平成27・28年度 女性委員会事業報告  
平成29年度 女性委員会事業計画(案) 平成29年度 役員選出 他
- 申込締切 **平成29年1月12日(木)** (意見交換会につきましては、全員会議参加申込いただいた方に後日案内いたします)

女性委員会主催 全員会議 参加申込用紙		
お名前	当日連絡先	FAX又はメールアドレス

※取得した個人情報は、女性委員会主催 全員会議以外には使用いたしません。  
お申し込みはFAXにて…(公社)滋賀県建築士会事務局 (FAX:077-523-1602)

## ヘリテージマネージャー 支援委員会

# 第3期 滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座(最終回) 「私が見つけた歴史的建造物の保存活用計画発表会」開催のご案内

## ヘリテージマネージャー実行委員会

平成28年9月より始まった第3期滋賀県ヘリテージマネージャー育成講座が2月で最終回を迎えます。最終回は公開講座として「私が見つけた歴史的建造物の保存活用計画発表会」を開催、受講者によるグループ演習の成果として、身近な歴史的建造物の保存活用に向けた提案を発表します、歴史的建造物にご興味のある方、これからヘリテージマネージャーを目指される方の御来場をお待ちしております。

- 開催日時: **平成29年2月11日(土) 9:00～16:00** 参加費: **無料**
- 開催場所: **滋賀県建設会館4階大会議室** (大津市におの浜1-1-18) (予定)
- 定員: **先着50名**
- 参加申し込みは (公社) 滋賀県建築士会事務局まで (締切日: **平成29年2月6日**)  
☎: 077-522-1615 FAX: 077-523-1602



## 青年委員会

# 『研修旅行 in 福島・宮城』のご案内

東日本大震災よりまもなく6年を迎えようとしていますが、現在ではあまり報道されなくなった被災地の現状を知るとともに、まちなみ復興活動についての研修を行いたいと思います。現地で活動する建築士と交流し震災時のお話を伺い、熊本県での応急危険度判定活動に参加した滋賀県建築士会メンバーも交え、情報を交換する場も考えています。また、福島県・宮城県内の歴史的建造物、近代建築物の見学、ご当地グルメ巡りも計画中です。皆様の多数の参加をお待ちしております。



- 日程: **平成29年3月10日(金)～12日(日)**
- 見学先: **宮城県 仙台市・石巻市・南三陸町方面、福島県 福島市内** ※詳しい研修先は後日連絡させていただきます。
- 定員: **20名(会員及び会員家族) 申し込み先着順(定員になり次第締め切ります)**
- 参加費: **74,000円(会員・御家族問わず。参加人数により変動があります。)**
- 申込締切: **平成29年1月20日(金)**

青年委員会『研修旅行 in 福島・宮城』 参加申込用紙			
氏名	フリガナ	勤務先名称	フリガナ
連絡先	メールアドレス		
	FAX番号		
CPD番号		地区名	

※取得した個人情報は「青年委員会研修旅行 in 福島・宮城」以外には使用しません。  
お申し込みはFAXにて…公益社団法人 滋賀県建築士会 事務局 (FAX.077-523-1602) (お問い合わせは…TEL.077-522-1615)

会員のみなさまの自慢の作品をお待ちしております。

- 作品のテーマ** 「お気に入りの場所」・「フリー」（風景・建物などテーマは問いません）
- 応募資格** 会員による自作作品とします。
- 応募作品** 4つ切（カラー・モノクロ）、ワイドタイプ可、応募点数は問いませんが、作品は未発表のものに限ります。
- 賞金** 大賞作品：商品券1万円分、入選作品：商品券3千円分進呈。
- 募集期間** 平成28年12月～平成29年2月10日
- 審査** 第8回「未来の家、未来のまち」子供立体作品展会場にご来場の方々の投票による審査とします。
- 発表** 2017年 機関誌「家」及び滋賀県建築士会ホームページに掲載(<http://www.kentikushikai.jp/>)
- 応募方法** 下記応募票に必要事項をご記入していただき、作品の裏面に糊付けの上、（公社）滋賀県建築士会事務局までご持参いただくか、郵送にてお送りください。
- 送り先** 〒520-0801 大津市におの浜1-1-18 建設会館3階  
（公社）滋賀県建築士会「フォトコン係」 TEL. 077-522-1615
- 応募細則**
1. 入選作品の著作権は、主催者に帰属します。選外作品であっても使用することがあります。肖像権などについては、応募者の責任に於いて了解が得られているものとします。
  2. 応募作品は返却いたしません。ただし、返却希望者は郵便切手（500円分）を同封頂ければ返却いたします。
- 主催団体** 公益社団法人滋賀県建築士会



### 公益社団法人滋賀県建築士会2017年フォトコンテスト応募票

作品名		テーマ	
コメント			
応募者氏名		撮影場所	
会員氏名		撮影年	
住所	〒 _____ 連絡先TEL _____		

※取得した個人情報、フォトコンテスト事業以外に使用いたしません。

県内幼稚園の方々、各関係者の皆様にご協力いただき、ご好評いただいている「未来の家」「未来のまち」子供立体作品展は第8回を開催させて頂くこととなり、同時に第10回「建築士フェスティバル」も開催致します。滋賀県民の皆様、（公社）滋賀県建築士会の存在をアピールすると共に建築士の役割を知って頂きたいと思っております。

開催日時：平成29年2月25日(土)～26日(日) 午前10：00から午後5：00まで 開催場所：ビバシティ彦根

青年委員会では、建築士の職能と建築士会の活動内容をより多くの方々に知って頂き、また子どもたちが建築に興味をもつ事で、未来の建築士の育成につなげることを目的に、対外交流事業を開催します。今回は、おかしを材料としたのでづくり体験を通じて、ものづくりの楽しさを体験して頂きたいと思っております。

事業の詳細と参加者募集は月刊家2月号で案内させて頂きます。

開催日時：平成29年2月12日(日) 10時30分～12時00分（受付10：00）

開催場所：草津市立まちづくりセンター

参加者：小学生以下（保護者同伴） 参加費：500円（材料費）



女性委員会では、11月26日(土)、27日(日)の二日間に渡り8『DoシリーズNo.72 新しい木質構造用材料「CLT」を学ぶ』と題しまして、岡山県真庭市にあるCLT工場等の研修見学旅行を開催いたしました。今回は湖東地域会の協力も得まして、部分参加者も含め、27名の方に御参加いただきました。

1日目は、研修先へ向かう道中、車中にてCLTの取り組みや滋賀県の琵琶湖森林づくり事業のDVDを鑑賞し、日本の森林、林業を取り巻く現状等、事前に理解を深めていただきました。昼食は、真庭市、城下町勝山の町並み保存地区にある酒蔵を改装したレストランで取り、昼食後、のれんで各々の店を飾られた風情ある町並みを散策しました。

午後は、今回の研修の目的地である、今年の4月に稼働した株式会社銘建工業さんの国内初となる量産型のCLD工場にて、研修見学を行いました。

日本でいち早くCLTの取り組みをされ、開発普及をされている、株式会社銘建工業大断面事業部長 田中宏明氏に、CLTの取り組みや製品の概要、メリット、製作の行程等について講演いただき、工場の案内をしていただきました。その後、実際にCLTを使用された真庭シティホテルサンライズ CLT棟と、落合総合福祉センターの2ヶ所見学させていただき、CLT構法の可能性を学ばせていただきました。

政府が国の成長戦略の一つとしてCLTの普及を促進しているということですが、まだまだ認知度も低く、需要も少なく、法の整備等課題はあるものの、このCLTの普及促進が今後、日本の林業の活性化に繋がるのか、木造建築がどのように変わっていくのか期待が高まりました。研修後、宿泊先である倉敷へ向かい、夜は参加者の皆様との懇親を深めました。

2日目はあいにくの天気となりましたが、ボランティアガイドさんに倉敷の伝建地区をおもしろい話を交えながら案内いただき、普通の観光では行かないであろう路地も案内してもらい、大変楽しい街歩きとなりました。その後、備前にある世界最古の庶民のための公立学校である特別史跡旧閑谷学校を訪れ、こちらもボランティアガイドさんに案内していただきました。日本遺産第一号にもなった旧閑谷学校は、今でも講堂を使用して論語の学習をされているということで、ピカピカに磨かれた講堂の床がとても印象的でした。

木造の伝統的な建物から新構法まで学んだ大変充実した2日間となり、御参加いただきました皆様ありがとうございました。



銘建工業CLT工場見学



落合総合福祉センター



真庭シティホテルサンライズCLT棟



倉敷大原美術館 集合写真



旧閑谷学校見学

## 「地元産材を使った大型木造建築物 現場見学会とセミナー」事業報告

11月20日(日)午前10時～12時、参加者22名(会員16名・会員外6名)を迎え、一先進技術から学ぶ「地元産材を使った大型木造建築物(サミットHR工法)現場見学会とセミナー」を開催しました。平成29年4月開園予定である(仮称)平田・市辺幼児園新築工事現場を見学地に、まずはお隣りの八日市すみれ保育園の遊戯室をお借りして、設計・監理(株)大村建築設計事務所の大村さんより建物の概要と滋賀県産材をはじめとする使用材料の説明、そして三井住商建材(株)の松本さんよりサミットHR工法についてのお話しをお聞きしました。その後は現場へ移動し、建築工事担当(株)フジサワ建設の北村さんに案内いただき、サミットHR工法を採用したC棟を中心に、B棟・A棟と見学しました。集成材を使用した様々な工法が研究されていく中、それぞれの特徴を踏まえて自由度の高い設計が可能になっていくのだと、あらためて感じました。

広々とした園庭からは太郎坊宮の岩山が秋晴れの空によく映え、新しい木造園舎でのびのびと遊ぶ子ども達の姿を思い浮かべました。木の持つ様々な効果、そして地域産材の活用と循環、今後もいろんな視点から学んでいきたいと思えます。



サミットHR工法



集合写真



現場責任者の説明を受ける

### 地区だより

#### 湖北地区

##### 建築探訪

11月20日(日)、濃い霧におおわれた長浜を出発し、一路岐阜県多治見市へ向かいました。まず訪れたのは、虎渓山水永保寺です。700年の歴史と国宝をはじめとする文化遺産、見ごろを迎えた紅葉と岐阜県下有数の景観をたっぷり時間をかけてボランティアガイドさんに案内いただきました。樹齢680年の黄金色に色づいた大銀杏は圧巻でした。次に多治見修道院を訪れました。外観は白い壁と赤い屋根の美しいバロック建築です。ミサが終えた礼拝堂の内部も見学させていただきました。午後からは近江八幡市のラ・コリーナでおなじみの藤森照信氏設計のモザイクタイルミュージアムへ。粘土山を

思わせる外観は不思議な印象を抱かせ、4階まで続く階段はまるで土の中にいるようでした。館内は懐かしのタイルも展示されており、タイルの歴史を振り返ることができました。最後に岐阜市の子どもの森メディアコスモスを訪れました。2階の図書館にはお子さまから学生、大人まで多くの方が来館されており、それぞれの時間を楽しんでおられました。参加者は口々に「湖北にもこんな図書館作ってほしいなあ」とつぶやいておられました。

今年初めて企画した建築探訪ですが、参加者の多くがご夫婦でのご参加でした。建築士会ならではの建築の楽しみ方をご家族の方々と共有いただけた充実した1日になりました。



#### 高島地区

##### 平成28年度 研修旅行 “うだつの上がる街並み協町と 建築アートの島、直島”

さる11月11日(金)～12日(土)にかけて、15名で四国徳島県協町のうだつの町並みと香川県直島へ1泊2日の研修に行きました。

初日はうだつの町並みをボランティアガイドさんにお世話になり見学しました。昭和63年より重要伝統的建造物群保存地区に選定され、以後保存継承されている街並みはさすがとしか言いようがない素晴らしさでした。

翌日は早朝よりフェリーに乗り直島へ直行し、地中美術館・李禹煥美術館・本村地区の家プロジェクトを見学しました。地

中美術館・李禹煥美術館、そして本村地区のミュージアムはすべて安藤忠雄氏の設計です。地中美術館のジェームズ・タレル氏の光のアートにはまるでマジックにかかった様な感覚を覚えました。また、ウォルター・デ・マリア氏のアートは直径2.2mの大きな御影石の球体があり、打ちっぱなしのコンクリートの部屋には小さな出入り口しかなく、どこから入れたのか? とそればかり考えてしまいました。本村地区の家プロジェクトは空き家をアーティストが改修し、空間そのものを作品化した、まさに町おこしの代表でした。

初日は重要伝統的建造物群、二日目は安藤忠雄氏の近代美術館と対照的な見学は、それなりに面白く有意義な研修となりました。



# 滋賀職能大（ポリテクカレッジ）からのお知らせ

## ポリテクカレッジ滋賀 平成29年度 能力開発セミナーの予定 平成29年度の能力開発セミナーのプログラムは本誌3月号に掲載予定です。

コースNo.	コース名	受講料	定員	実施日	講習時間帯
CH011	ネットワーク工程管理技術	¥7,000	10	7/12(水)、19(水)	9:30~16:30
CH031	木造住宅における結露防止を考慮した断熱・気密工法	¥7,000	10	7/25(火)、26(水)	9:30~16:30
CH021	実践建築一般図・詳細図作成技術(2次元CAD: AutoCAD編) New	¥7,000	10	8/2(水)、9(水)	10:00~17:00
CH041	木造住宅の省エネ設計技術	¥6,500	10	11/15(水)、22(水)	10:00~17:00

### 「オーダーセミナー」のご相談を承ります。

職場やグループ単位での独自研修会「オーダーセミナー」の企画立案のお手伝いをいたします。  
下記「学務援助課」までお問い合わせください。

## ポリテックビジョン滋賀2017 開催

全科、全学生による総合制作(=卒業制作)の発表会(制作作品同時展示)を以下の日程で開催いたします。  
当日は外部講師による特別講演も予定しております。多数のご来校をお待ちしております。

日 程/平成29年2月17日(金) 9:00~

場 所/滋賀職業能力開発短期大学校

特別講演/「最近のロボット研究開発動向とソフトロボティクスの試み」

13:30~14:30 講 師/川村貞夫氏(立命館大学 理工学部 ロボティクス科 教授)

※建築分野における話題についても触れられる予定です。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
〈厚生労働省所管〉近畿職業能力開発大学校附属

滋賀職業能力開発短期大学校(滋賀職能大)

www3.jeed.or.jp/shiga/college/

〒523-8510 滋賀県近江八幡市古川町1414

学務援助課 TEL: 0748-31-2254  
FAX: 0748-31-2255

## 1月の暦

1	日	先負		13	金	先負	建築関係団体「合同年賀会」	23	月	先勝	
2	月	仏滅	年末年始休暇	14	土	仏滅	近建青「和歌山会議」 第8回 ハリテージマネージャー育成講座	24	火	友引	
3	火	大安		15	日	大安		25	水	先負	
4	水	赤口	仕事始め	16	月	赤口		26	木	仏滅	
5	木	先勝		17	火	先勝		27	金	大安	
6	金	友引	建産連新春賀詞交歓会	18	水	友引		28	土	先勝	第9回 ハリテージマネージャー育成講座
7	土	先負	第7回 ハリテージマネージャー育成講座	19	木	先負	四役・委員長会議	29	日	友引	
8	日	仏滅		20	金	仏滅	高島地域会新年会	30	月	先負	
9	月	大安		21	土	大安	女性委員会主催全員会議 彦根地域会新年会	31	火	仏滅	
10	火	赤口		22	日	赤口					
11	水	先勝									
12	木	友引	情報広報委員会								

滋賀の酒蔵・伝統と文化を訪ねて  
第7回

## 増本藤兵衛酒造場 (東近江市神郷)

この建物は、昭和末期に建てられた「新蔵」と呼ばれる敷地内の北側にある鉄骨造の仕込蔵である。日本酒の製造最盛期に増石に際し建てられ、大きな仕込みタンクがいくつも並んでいる。しかしその後の日本酒需要の低迷から蔵は少量手造りへと舵を切った。このような蔵は一般的な酒蔵のイメージとは異なるかもしれないが、仕込量や仕込方法、設備の更新などにより進んだ酒蔵の変容課程の一部である。近年全国的に旧集落周辺で進む宅地開発により、周辺も開発が進んでおり、この風景はいつか無くなってしまうかもしれない。

代表銘柄:「薄桜」「近江藤兵衛」「花と猫」

(前谷吉伸)

